

News Release

2020年2月27日 株式会社日本政策投資銀行

イオン九州(株)に対し、「DBJ環境格付」「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」に基づく融資を実施

ー最高ランクの格付を同時取得、環境格付は7年連続、健康経営格付は3年連続ー

株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」という。)は、イオン九州株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:柴田祐司、以下「当社」という。)に対し、「DBJ環境格付」および「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」(以下「DBJ健康格付」という。)に基づく融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」および「DBJ 健康格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム(格付システム)により企業の環境経営度や従業員への健康配慮の取り組みを評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、イオングループの一員であり地域に根ざした事業展開を行っている 九州地区の代表的な総合小売事業者として、環境配慮型商品の販売や廃棄物の 削減等の環境への取り組みを行うとともに、当社経営を支える人材への配慮 として、働きやすい職場環境づくりに主眼を置いた健康経営に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

<DBJ 環境格付>

- (1) アミノ酸生産工程から発生する発酵副生バイオマスを有効活用することで CO2 排出量削減に寄与する「九州力作野菜・果物」を開発し、環境配慮と 九州地域の農業活性化に貢献している点
- (2) 設備ごとのエネルギー使用量の把握・分析や店舗実査を踏まえ、設備更新や 改善指導などハード・ソフト両面から店舗における環境負荷削減に 取り組んでいる点
- (3) 地域・社会の課題や事業環境変化を踏まえ、持続的な成長を目指す上で求められる人材像を明確化し、経営戦略で掲げる業態変容にも貢献しうる多様な能力・個性を持った人材の開発に向けた取り組みを展開している点

<DBJ 健康格付>

(1) 全社中期計画の達成を支える組織・風土づくりとして健康経営施策を位置づけ、 管理本部長を CHO、各事業所に健康推進担当者を配備した全社的な推進体制 のもと、健康経営を自社の成長戦略の一要素として捉えて取り組んでいる点

- (2) 事業環境変化や社会からの要請およびモラルサーベイを通じた従業員の 意見等を踏まえて、今後の業態変容に貢献しうる多様な能力・個性をもった 人材が活躍できる環境整備に向けて、中長期視点から各種施策・新制度を導入している点
- (3) 健康経営宣言「従業員と家族の健康をサポートします。そして従業員とともに 地域社会の健康とハピネスを実現します」の実現に向けて、オーガニック商品 の拡大や福岡市と連携した店舗での健康イベントの開催等、本業を通じて地域 の健康増進にも貢献している点

その結果、当社は、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」、「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を同時に取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします〜金融フロンティアの 弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展 を実現します〜」に基づき、環境配慮型経営および健康経営に向けたお客様の 取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

九州支店 電話番号 092-741-7734